

藤沢市社会福祉協議会(市社協)は社会福祉法に基づき、市民の皆さんの参加と協力によって、地域福祉の推進を図ることを目的とする福祉団体です。

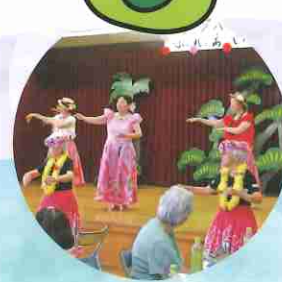
新型コロナウイルスの感染拡大・長期化で、日々の不安が大きくなっています。

こうした中で、感染され闘病されている方やそのご家族の皆さまに、心からお見舞い申し上げます。また、医療・福祉・教育など現場で活動しておられる皆さまには、心からの敬意と感謝を表します。

私たちは、「顔の見える関係づくり」や「つながり」を大切に、取り組みを重ねてきました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、活動の自粛を余儀なくされています。こうした状況が長期化する中では、地域の力、ボランティアの役割はこれまで以上に大切になります。



「新しい生活様式」の中で 今だからこそできる支え合いを



- 令和元年度 事業報告 2~4
- 令和元年度 決算報告 4
- ふじさわボランティアセンターより 5
- ふじさわあんしんセンターより 6

- いきいきシニアセンターより 6
- 共同募金は“じぶんの町をよくするしくみ” 7
- ふれあい掲示板 8

発行
お問い合わせ



社会福祉法人
藤沢市社会福祉協議会

〒251-0054 藤沢市朝日町1-1 藤沢市役所分庁舎1階
電話 0466(50)3525 FAX 0466(26)6978
E-mail: syakyo1@cityfujisawa.ne.jp
<http://www.fujisawa-shakyo.jp/>

令和元年度 事業報告

本協議会では、第3次地域福祉活動計画のもと、コミュニティソーシャルワーカーをはじめとした「総合的な相談支援体制の構築」や、「地域福祉の担い手づくり」「民間企業や他の福祉関連機関と連携した事業への取り組み」「認知症高齢者や障がいのある方等の権利擁護の推進」など、令和元年度は次の8つの重点目標のもとに各種事業に取り組みましたので、その一部を紹介します。全体の事業等はホームページでご確認ください。

1. 地域福祉を支える人材づくり

支えあいの地域づくりを推進するために必要な担い手の育成と、専門性の高い福祉人材の養成・確保に取り組んだ。

① ボランティアや地域活動の担い手の育成

小学生の福祉体験教室、精神保健ボランティア講座等を実施

② 地域福祉活動団体への助成金制度の充実

③ 専門性の高い福祉人材の養成

市内社会福祉法人等と協働し、また生活困窮者等の就労支援も兼ねて介護人材養成等を実施



2. 総合的な相談支援体制の構築

生活困窮者の相談窓口をはじめとする市社協内の各部署が協働し、また行政や地域の専門機関とも連携して総合的な相談支援体制の充実を図った。



① コミュニティソーシャルワーカー

による相談支援及び地域支援体制の拡大
【相談実績】

- 新規相談件数 1,031件
- 延相談件数 18,698件

【地域支援活動実績】

- 地域活動等への参加支援 3,038回
- 研修・勉強会等 836回

② 地域における総合的な相談支援ネットワークの構築 【まちかど相談室のある地域の縁側】

区 分	基本型	基幹型
設置数	24カ所	4カ所
延総利用者数	41,304人	28,372人
延総相談件数	648件	495件

③ 社会福祉法人による「福祉なんでも相談窓口」

社会福祉法人のネットワークによる地域の相談窓口

参加施設数	80施設
相談報告件数	24件(新規18件・継続6件)

④ 地域の支えあいによる相談支援のあり方検討

地域活動団体・民生委員・専門施設・行政等18機関による連絡会において、地域の相談支援体制づくりについての議論を開始した。

3. 生活困窮者等の地域で孤立する方への支援

ひとり親家庭や一人暮らし高齢者、ひきこもりの方等、支援を必要とする方に対する各種支援事業を実施した。



① 生活困窮者の

自立支援関係事業の推進

① リユース事業(家電等の再利用)

寄付品受入	寄付品提供
45件(179品)	40件(136品)

② フードバンク運営団体との連携

「セカンドハーベスト」「フードバンクかながわ」との連携
【年間実績】

受入食品数	2,315品
提供件数	273件
提供食品数	2,588品



② 社会参加事業

社会とのつながりの機会の推進
【年間実績】

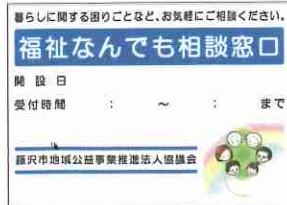
- 実人数 20人
- 延活動回数 383回
- 主な活動場所
市社協事務所 みんなの部屋 285回
自宅 59回
大庭台墓苑(花売店) 30回
- 主な活動内容
軽易作業・イラスト作成・売店業務等



4. 関係機関や民間企業等との連携

① 社会福祉法人による地域の公益的な取り組みの推進

市内のこども・障がい・高齢等の42の社会福祉法人が連携・協働して地域公益事業を実施する協議会を立ち上げ、最初の事業として「福祉なんでも相談窓口」を80施設で開設した。身近な施設で生活の困りごとなどの相談を、社会福祉法人のネットワークをもとに対応した。



② 地域福祉関係者の協働

による支えあいの地域づくり

地域活動団体・民生委員・専門施設・行政等による連絡会を設立し、地域の課題の共有や、その課題解決に向け連携した取り組みについての検討を開始した。

【連絡会の委員構成】

● 地域活動団体	7人	● 専門事業所	3人
● 更生保護団体	2人	● 行政機関	2人
● 民生委員児童委員	1人	● 市社協	1人
● 施設関係	3人		(18機関/19委員)

③ 民間機関や民間企業等との連携

① JAさがみの農福連携事業

JAわいわい市から野菜を提供いただき、子ども食堂等で活用。



② アズビル山武財団「あすなるフレンドシップ就学支援制度」 との連携

- 〈対 象〉藤沢市在住で
児童扶養手当の全額支給認定者
(生活保護受給世帯は除く)
- 〈支給額〉①高校進学又は就職 5万円
②中学進学 3万円
- 〈申込期間〉11月上旬～12月末
- 〈申請状況〉中学校進学 97件
高校進学 79件

④ 地区社会福祉協議会等との連携

市内14地区社協の会長・16地区民児協会会長・市民センター公民館長等を委員とした連絡協議会を実施。情報交換等により各地区の地域づくりの連携を図る。

⑤ 藤沢ふれあいフェスタの開催

障がいのある当事者や支援者等の実行委員会により、市本庁舎を会場に音楽ステージ・体験ブース・福祉マルシェ等のフェスタを実施した。



藤沢ふれあいフェスタの様子 来場者約2,500人

5. 権利擁護の推進

① 成年後見制度利用促進に

関する取り組みについて
制度の利用促進に関する検討会を開催し、当事者をチームで支える仕組み等の検討を進めた。また、当事者の意思決定支援に配慮した当事者向けのパンフレットを作成した。



② 市民後見人活動の推進 (登録者 9人)



市民後見人養成講座の様子

6. 障がい福祉サービス事業・ 在宅福祉事業等への取り組み

① 障がい者福祉サービス事業の推進

市内の体制が充足していない障がい者ホームヘルプ事業・計画作成事業に重点的に取り組んだ。

【実績】

- ホームヘルプ事業実利用数者 184人
- 派遣回数 13,528回
- 計画作成実利用者数 74人

② 共生社会に向けた在宅福祉事業の推進

市の公的在宅福祉サービス事業の見直し、推進を図る。

7. いきいきシニアセンター (藤沢市老人福祉センター)の運営

地域共生社会づくりの拠点施設として、やすらぎ荘・湘南なぎさ荘・こぶし荘において、地域交流事業や健康増進事業等に取り組んだ。

【実績】

- 3センター延利用者数 261,550人

※感染拡大防止のための休館で利用者減。

8. 市役所分庁舎への移転及び
福祉拠点「地域福祉プラザ」の運営準備

市分庁舎への市社協事務局移転と新たな「地域福祉プラザ」の機能についての検討、準備を進め、令和2年1月6日に市分庁舎での業務を開始した。

1階に市社協の事務局として「総務課」「地域福祉課」「あんしんセンター」「在宅福祉サービスセンター」を配置、市老人クラブ連合会の事務局もここに移設される。また保護司会の「更生保護サポートセンター」、当事者会の「障がい福祉団体室」、障がい事業所の「福祉喫茶室」「物販スペース」が設置され、2階には市社協「ボランティアセンター」と地域の活動団体等が会議や研修等に利用できる活動室やキッズスペース等を設置した「地域福祉活動センター」、「ファミリーサポートセンター事務局」、「JOBチャレふじさわ」が設置された。



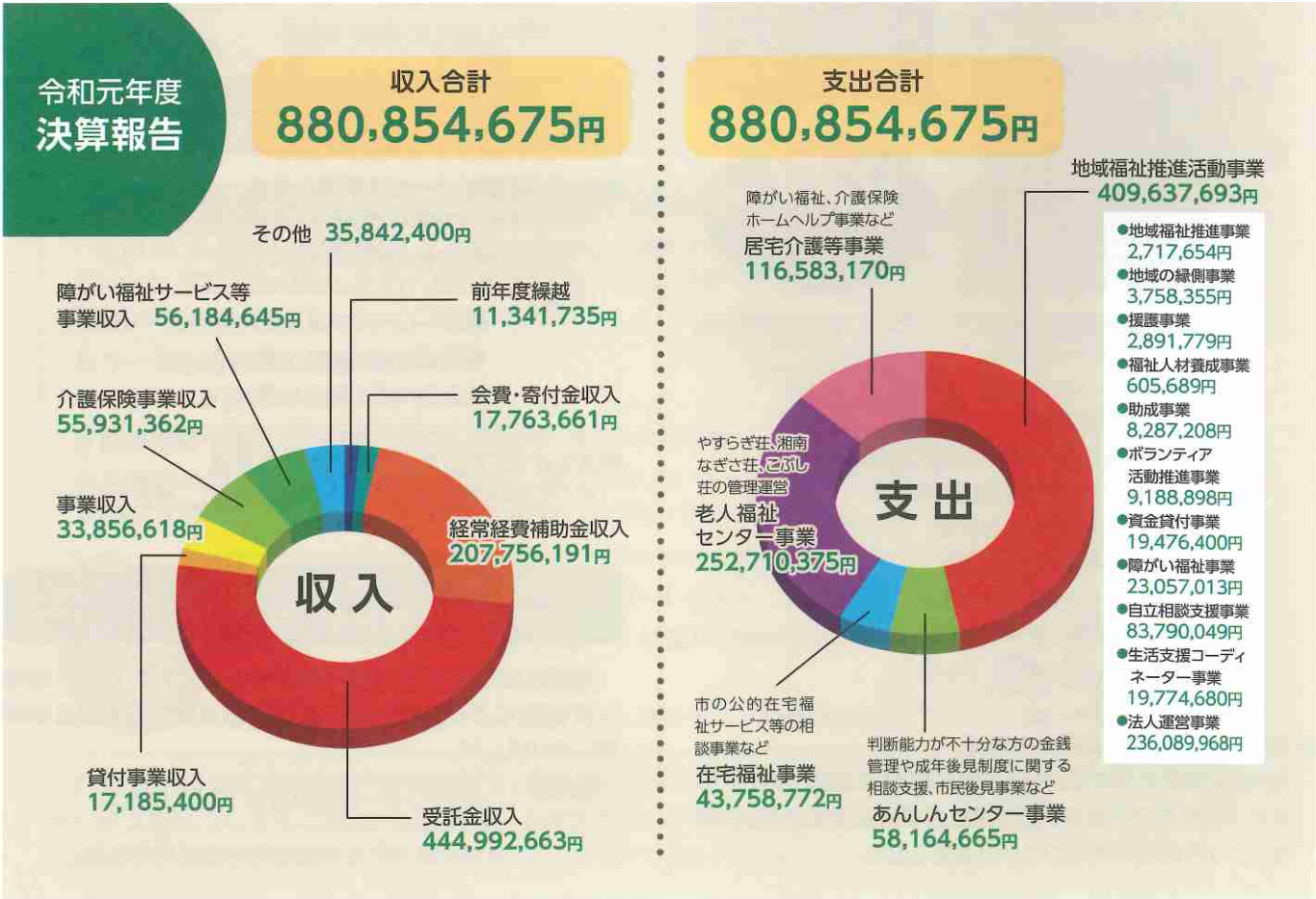
市役所分庁舎・正面エントランス

【活動室実績】

- 3月試行期間の利用実績……27団体
- 3月時の団体登録状況……29団体

【地域福祉活動センターの機能】

- 活動室1 定員50人
- 活動室2 定員50人
- 活動室3 定員24人
- 活動室4 定員12人
- キッズスペース・授乳室
- 多目的スペース(閲覧・打合せ)
- 登録団体用貸しロッカー
- 印刷機





ふじさわボランティアセンターより

藤沢市地域福祉活動センター活動室利用ガイドラインを設けました



市役所分庁舎地域福祉プラザ内地域福祉活動センター（市役所分庁舎2階）の活動室は、新型コロナウイルス感染症の影響で利用を休止していましたが、新しい生活様式に基づく利用ガイドラインを設け、7月から感染拡大防止に配慮しながら利用を開始いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、それぞれの活動室の利用定員を減らし、利用時間を3つの区分に分けるなど仕様を変更しているほか、消毒や換気を実施し、安心して利用できるよう対策を徹底しています。

●利用できる団体（利用には登録が必要です）

地域生活課題の解決に取り組んでいる障がい・疾病・介護・子育て・生活困窮・社会的孤立など生活上の課題を抱える当事者やその家族等の関係者及びそれらの課題解決に取り組む以下のような福祉活動団体等が利用できます。

- ①当事者会・家族会・自助グループ
- ②社会福祉関係ボランティア団体
- ③社会福祉関係機関の協議体等

利用申込
窓 口

ふじさわボランティアセンター
（藤沢市役所分庁舎2階です）
電話0466-26-9863



※多目的スペースは座席を減らしています。
また長時間の利用はできません。
※キッズスペースは当面の間利用を休止します。



●利用定員

各室の定員を通常の1/2以下にしています。

※活動室1・2は一体利用（定員50人）ができます。
※レイアウトにより最大人数が変わります。

区 分	定 員
活動室1	25人
活動室2	25人
活動室3・4	15人

●利用時間等

活動室を利用できる時間を3つの区分に分けています。各区分の間で、換気や消毒作業等をおこないます。

※区分(C)は平日のみです。

区 分	利用時間
A	9:00～12:00
B	13:00～16:00
C	17:00～20:00



【休所日】第3日曜日、年末年始 【利用料】無料

利用ガイドラインに基づき、検温・換気・消毒等、感染拡大防止にご協力いただきますようお願いいたします
活動室の利用案内やガイドラインはホームページでもご覧いただけます

7月より新しい「地域の縁側」が開所されました！

2020年7月より、藤沢市地域の縁側事業基本型1カ所、特定型1カ所が開設されました。

※新型コロナウイルス感染の影響により、開所状況に変更が生じています。詳しくは各連絡先にお問い合わせください。

このロゴマーク&
のほりが目印です



基本型

ほっとスペースすみれ



従来の事業を引き継ぎ「地域の縁側事業」として再開しました。気軽に立ち寄れる場所として楽しいプログラムを用意しております。

☎ 善行3-14-2
☎ 080-2116-6628
🕒 (月～金) 10時～16時



特定型

草の根ふじさわ



ストレッチ運動や負荷の軽い筋力トレーニング、認知症予防のコグニサイズを行います。少人数だからこそ、「その日その人に合わせた運動メニュー」を実現しております。

☎ 藤沢110 2階
☎ 0466-28-7326
🕒 (毎月第2土曜日) 10時～12時





ふじさわあんしんセンターより

成年後見制度をご存じですか？

毎年藤沢市では成年後見制度に関する市民講座を開催しています。
 今年は障がいをお持ちの方やその家族・関係者を対象とした講座を開催します。

- 「障がいがある私たちが社会人となって親から独立するとき」
- 「時が過ぎて、親の私たちがこの世を去ったとき」



知ってあんしん
 成年後見基本の「き」
 昨年度講座
 参加者の

声



具体的な
 話が聞けて良かった。



事例も交えた
 お話が大変
 良かったです。

わかりやすく楽しく学ばせて
 いただくことができました。



※成年後見制度は認知症や知的障がい、精神障がい等の理由で、判断能力の不十分な方々について、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人が、身の回りに配慮しながら財産の管理や福祉サービス等の契約を行い、ご本人の権利を守り生活を支援する制度です。
 (今年度の開催日程の詳細は8面をご覧ください)



いきいきシニアセンターより



いきいきシニアセンター(やすらぎ荘・湘南なぎさ荘・こぶし荘)では、
 新型コロナウイルス感染防止の為にガイドラインを設け、7月から段階
 的に施設利用を再開しています。 ※ガイドラインは、ホームページでご覧いただけます。



利用再開の状況

ご利用いただける内容を限定して段階的に施設利用再開をしています。ご不便をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。詳しくは各センターにご連絡ください。

- サークル活動での部屋利用
- マッサージ施術(予約制)
- 医師相談・健康相談(医師相談は月2回、健康相談は開所日は毎日実施)
- お風呂の利用(事前予約、時間区分による入れ替えでの入浴)

※お風呂は「予約制」になりました。ご来館またはお電話にてご予約ください。

お風呂の利用について

受付時間: 9時～16時(月曜日は休館日)

※この他に各センターではお風呂の定休日があります。

予約制



利用時間・入浴時間
 (着替え等の時間を含みます)

- ① 10時30分～11時15分
- ② 11時45分～12時30分
- ③ 13時30分～14時15分
- ④ 14時45分～15時30分

入館時の お願い

入館の際は、次の事にご協力をお願いします。

- マスクの着用
- 手指の消毒
- 検温(37.5度以上の方は入館不可)
- セルフ(ご自身)でのカード受付
- 靴は持参した靴袋(マイ靴袋)に入れる(ビニール袋は廃止)



介護予防講座などの主催・共催事業も、段階的に開催しています。また、現在利用中止となっている設備、サービス等についても、コロナの感染状況を踏まえて、再開の検討をおこなっていきます。

※講座開催や利用再開の情報は、市広報、ホームページ、チラシ等でご確認ください。



共同募金は“じぶんの町をよくするしくみ”

令和2年度 共同募金PR大使、野毛山動物園のファンボルトペンギン「アポロ」



令和2年度の共同募金運動は「つながりをたやさない社会づくり」を全国共通テーマに、コミュニケーションが取りづらい状況ではありますが、日常生活に困難を抱える世帯、災害被害者などの方々の支援するため、募金活動を展開していきます。

赤い羽根共同募金

藤沢市内では、戸別募金・街頭募金・法人募金・学校募金・職域募金・その他(個人/団体)募金の6つの募金スタイルで活動を展開しています。

戸別募金 自治会町内会を通じて、各家庭にお願いしている募金です

街頭募金 駅前や商店街などで呼びかける募金です

法人募金 市内の法人などに郵便で呼びかける募金です

職域募金 会社などの職場で職員の方々に呼びかける募金です

学校募金 市内の幼稚園・小・中・高校から寄せられる募金です

その他の募金 個人・団体の方をはじめ、店舗等に設置した募金箱に寄せられる募金です



本年度は10月1日から翌年3月31日まで期間を延長し、6カ月間の中で新型コロナウイルス感染症の社会的な対応状況を踏まえながら、皆さまの可能な募金スタイルを通じてご協力いただけたら幸いです。

皆さまからの募金が、さまざまな民間の地域福祉活動を支援し、緊急事態宣言が解除された今も、子どもと家族、生活困窮者を支える団体への緊急配分に充てられています。引き続き皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

募金箱設置協力店舗のご紹介

通年または募金運動期間中に募金箱設置に協力していただいている皆さま

- 日本料理ごまそば高田屋リエール藤沢店
- 三栄薬局 ●三栄薬局本鵠沼駅前店
- 善行調剤薬局
- イイジマ薬局
- 大島薬局本店
- 薬泉堂薬局 ●小池商店
- ツルハドラッグ藤沢菖蒲沢店
- ツルハドラッグ六会駅前
- ツルハドラッグ善行駅前店
- そば処 みねもと ●アニメイト藤沢店

江ノ電コラボ
第5弾のバッジを
用意して
お待ちしております



地域福祉プラザ1階

年末たすけあい募金

12月1日からはじまる歳末たすけあい募金には、「地域歳末たすけあい」と「NHK歳末たすけあい」の2種類があります。神奈川県内では“年末たすけあい募金”と称され、寄付金の募集は共同募金会藤沢市支会がおこない、配分による事業は市社協が中心となって実施します。地域の見守り活動に使われるほか、地域福祉サービス事業などにも使われます。赤い羽根とあわせてよろしくお願いします。



市社協では、日本赤十字社ならびに共同募金会の窓口として、次のとおり義援金の受け付けをおこなっております。皆さまの温かいご支援をお待ちしております。

日本赤十字社 <http://www.fujisawa-shakyo.jp/shakyo/seki-juji.html>

共同募金会 <http://www.fujisawa-shakyo.jp/shakyo/kyodo-bokin.html>

※特定の被災県への支援を希望される場合は共同募金会で受付いたします



ふれあい掲示板 (敬称略)

たーすけくん・あいちゃん



成年後見制度出張専門相談会

専門家に直接ご相談
いただけます(無料)

日時 9月26日(土)

13時30分～16時30分

場所 藤沢公民館・労働会館等複合施設
(Fプレイス)会議室ほか

対象者 藤沢市民とその家族、
相談支援関係者等 6組

相談員 司法書士・行政書士
(相談時間は1組45分)

申込み 9月14日(月)

8時30分から受付開始

電話にて先着順

ふじさわあんしんセンター

電話0466-55-3055



要予約

成年後見制度市民講座

あなたの暮らしを守るために
知ってあんしん

成年後見基本の「き」

要予約

日時 10月17日(土)・10月22日(木)

各日10時～12時(開場9時30分)

※17日(土)、22日(木)は同じ内容となります。

場所 藤沢市役所分庁舎2階活動室1・2

内容 障がいのある方、
またその家族を支える制度について

講師 弁護士 内嶋 順一氏

定員 各日30名(参加費無料)

申込み 10月5日(月)9時から受付開始

ふじさわあんしんセンター

電話0466-55-3055

FAX0466-55-3066

※参加予約は1日のみとさせていただきます。



令和2年 令和2年
4月1日▶7月31日

あたたかいご寄付をありがとうございました

社会福祉
のために

- ▶ 井上 武久
- ▶ 戸大建設工業株式会社
- ▶ 匿名 6名



寄 託 品

- ▶ イトーヨーカ堂……………マスク
- ▶ 岩崎 久恵……………マスク
- ▶ 落合 敏彦…江の島アイランドスパ優待券
- ▶ 齋藤 泰子……………マスク
- ▶ 宗教法人 世界平和統一家庭連合
藤沢家庭教会……………マスク
- ▶ 芹澤 隆信……………マスク・消毒ジェル
- ▶ 第一生命保険(株) 湘南支社……………マスク
- ▶ 富田 詩……………マスク
- ▶ 前田 正美……………マスク
- ▶ 匿名 2名……………マスク



賛助会員の紹介 (令和2年4月1日～令和2年7月31日)

(敬称略)

明月 忠純
大矢 恒夫
北島 令司
指旗 博
菅原 智栄子
杉山 一美
高橋 裕二
種田 多化子
二井林 知子

深澤 かほり
深澤 春香
深澤 学
深瀬 ミサ子
普川 進武
普川 千恵子
松本 豊子
本谷 守

NPO法人 樹ケアサポート
移動サービスW.Coらら・むーぶ藤沢
片瀬地区福祉ボランティア・しおさい
神奈川聴覚障害者総合福祉協会
NPO法人 シニアライフセラピー研究所
東幸湘南営業所
福祉クラブ生協オブティニー茜
藤沢家事介護W.Coえんじよい
藤沢子育て支援W.Coほっと・すぺーす

藤沢市手をつなぐ育成会
藤沢食事サービスW.Coクックふじさわ
街の技術W.Co彩生
NPO法人 laule' a

〔市社協賛助会員募集中〕

申込方法:挟み込みのゆうちょ銀行
「払込取扱票」をご利用ください。